

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、数多く入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

きたきた捕物帖シリーズ第2弾

宮部 みゆき 著 / 『子宝船』



PHP 研究所

小説

江戸で噂の、「持つ者は子宝に恵まれる」という宝船の絵。しかし、赤子を失ったある家の宝船の絵から、なぜか弁財天が消えたという。不可解な事件に2人の「きたさん」が立ち向かう…。著者作品の他のシリーズの人物たちも登場して、宮部みゆきファンにとっては嬉しい1冊。謎解き・怪異・人情が愉しめる人気シリーズ第2弾です。

エネルギーについて考えよう！

『子どもと地球資源』研究会 著 / 『みんなが知りたい！地球の資源とエネルギーのしくみ』



メイツ出版

児童書

世界は今、エネルギーの使用が環境に与える影響と向き合い、新しいエネルギーの発展に取り組んでいます。「エネルギーとは何か」から、現代で主に使われているエネルギー、脱炭素社会のことまで、写真や図でやさしく解説しています。どのようにエネルギーと向き合い、どのような行動をすると良いか、考えるきっかけとなる1冊です。

世界から見た日本のSDGsの課題

藤岡 達也 著 / 『一億人のSDGsと環境問題』



講談社

一般書

SDGsの捉え方が世界と異なる点もある日本。その日本が実践すべきSDGsとは？環境問題が国際的に注目されるようになった背景や、日本の環境問題の経緯と現在の状況を丁寧に解説。世界から見た日本のSDGsの課題を、一人一人が考え、今できること、すべきことに目を向け、行動に繋げていくための1冊です。

始めませんか？ドライフードのある暮らし

CAMMOC 著 / 『はじめてのドライフード』



山と溪谷社

教養娯楽

ドライフードとは、干し野菜や、ドライフルーツ、干し肉などと呼ばれる、食材を干したものの。日本では古くから「乾物」という保存食でおなじみです。干した食材は、驚くほどうまみや甘みが濃くなり、素材本来のおいしさに気がきます。誰にでも簡単に作り方がわかるよう解説しており、活用レシピも豊富に掲載されています。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

～ Public Library News ～

Library Topics

図書室のわだい

3年ぶりに帰ってきます！

「おはなしの会」が開催

町生涯学習センター図書室は、「おはなしの会」を3年ぶりに開きます。町図書室職員が8月

10日（水）午前10時30分から町生涯学習センター図書室で行います。対象は、小学6年生以下です。未

今月の案内人



松野 歩さん
(町図書室職員)

就学児は保護者と一緒にご参加ください。

この活動は、子どもたちの豊かな心を育てる目的で町教育委員会と読書ボランティアの方々が15年前から開催。絵本の読み聞かせのほか、手遊びや人形を使った触れ合いを実施してきましたが、3年前に新型コロナウイルスの影響で中止していました。

今回は、これから来る猛暑の日々を涼しく過ごすにはぴったりの『こわーいはなし』（せなけいこ作）と『すみっこのおばけ』（武田美穂作）の読み聞かせのほかにも、折り紙を使って簡単に作れるかわいいおばけを制作します。みなさんの参加お待ちしております。



▲過去に行われた「おはなしの会」で絵本の読み聞かせに耳を傾ける子どもたち。

詳細は町生涯学習センター図書室までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館主催講座のお知らせ

ステップアップ講座「終活のはじめの一步」を開催します

「ステップアップ講座」では、今後の生活を楽しむきっかけづくりを応援しています。今回はエンディングノートの書き方や思い出の品々の片付けなどを学びます。

●開催期間

9月27日(火)
午前10時～正午

●開催場所

町生涯学習センター・研修室

●定員

先着25人

●講師

整理収納アドバイザー
出川りつこ(熊本市)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

町公民館出前講座 腰痛・膝痛を学ぶ

6月27日(月)古閑区公民館で、出前講座が開催されました。理学療法士の村上裕一さん(熊本市)を講師に迎え、地域住民13人が腰痛や膝痛の原因と予防方



▲村上さんの説明を受けながら運動する参加者の皆さん

法について学びました。参加者は腰椎椎間板ヘルニアや変形性膝股関節症などの症状や原因について説明を受けました。その後、

膝の痛みや筋力アップに効果的な動作について学びながら、膝伸ばしの運動などを実践しました。

村上さんは「腰痛や膝痛の予防・改善のためには、正しい方法で運動を継続していくことが大事です。ただし、無理はしないようにしましょう」と呼び掛けました。

町公民館出前講座

認知症について学ぶ

7月1日(金)中横田集会所で、出前講座が開催されました。谷田病院看護部長の松岡真由美さん(下横田区)を講師に迎え、地域住民31人が認知症の原因や予防方法について学びました。参加者は、アルツハイ

マー型認知症やレビー小体型認知症などの症状や原因についての説明を受けながら、その予防につながる運



▲松岡さんの説明に耳を傾ける参加者の皆さん

動や口腔ケアの重要性を学びました。

松岡さんは「アルツハイマー型認知症と歯周病は深く関わっています。その予防には、口腔内を清潔にすることがとても重要です。認知症の疑いがある場合は、かかりつけ医などに相談してください」と話しました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■令和4年度甲佐町学校人権教育部会研修会を開催

6月27日(月)町生涯学習センター・ホールで、令和4年度甲佐町学校人権教育部会「新規採用者および転入教職員研修会」が開催されました。

同研修会は、甲佐町人権教育推進協議会が同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向け、すべての教職員の基本的認識の共有を図り、本町における人権教育の充実と発展に努めることを目的に開催するもの。本年度、本町教育委員会に配属され

た教職員など30人が参加しました。

研修会では、町民センターの中林健次所長から甲佐町町民センターの取り組みについて説明。甲佐中学校の久保田恭平先生は甲佐町における人権教育の現状と課題について報告しました。

その後、参加者によるグループ討議で、人権教育に関する意見交換が行われました。研修を終えた参加者からは、「部落差別だけでなく、あらゆる差別について正しい知識を得ることが大切だと、あらためて認識しました。甲佐町の人権教育の取組について学

ぶ良い機会となりました」といった声が聞かれました。



▲グループ討議で意見交換する参加者の教職員ら

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)